

1,1-ジクロロエタン（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	八王子市	大楽寺町局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	八王子市	片倉町局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	(0.020)	< < 0.04	～	< < 0.04

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『< (該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1,1-ジクロロエタン (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	(0.020)	( < 0.04 )	～	( < 0.04 )
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	(0.020)	( < 0.04 )	～	( < 0.04 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1.1-トリクロロエタン（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	銚子市	銚子唐子局	一般環境	12	(0.023)	( < 0.027 )	~ ( 0.035 )
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	(0.022)	( < 0.027 )	~ ( 0.035 )
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	(0.023)	( < 0.027 )	~ ( 0.035 )
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	(0.024)	( < 0.025 )	~ ( 0.033 )
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	0.028	( < 0.027 )	~ ( 0.038 )
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.064	( < 0.008 )	~ 0.27
徳島県	鳴門市	鳴門局	一般環境	12	(0.027)	( < 0.009 )	~ ( 0.060 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1.1-トリクロロエタン（発生源周辺）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	市原市	市原岩崎西局	発生源周辺	12	0.028	( < 0.025 )	~ ( 0.042 )
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	発生源周辺	12	(0.025)	( < 0.026 )	~ ( 0.037 )
徳島県	阿南市	大湯局	発生源周辺	12	(0.029)	( < 0.009 )	~ ( 0.068 )
徳島県	板野郡北島町	北島局	発生源周辺	12	(0.028)	( < 0.009 )	~ 0.077

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1.1-トリクロロエタン (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
徳島県	徳島市	自排徳島局	沿道	12	(0.032)	( < 0.009 )	~ ( 0.069 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

トリメチルベンゼン類（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
兵庫県	神戸市長田区	長田大気測定局	一般環境	12	1.2	0.49 ~	2.4
兵庫県	神戸市須磨区	須磨大気測定局	一般環境	12	0.84	0.36 ~	2.0
兵庫県	神戸市西区	西神大気測定局	一般環境	12	0.87	0.21 ~	3.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

トリメチルベンゼン類（発生源周辺）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	12	0.93	0.55 ~	1.7
兵庫県	神戸市灘区	灘浜大気測定局	発生源周辺	12	0.82	0.46 ~	1.9

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<（該当月の検出下限値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

トリメチルベンゼン類 (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
兵庫県	神戸市東灘区	東部自動車測定局	沿道	12	0.82	0.53	~ 1.2
兵庫県	神戸市垂水区	垂水自動車測定局	沿道	12	1.4	0.75	~ 2.8

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



ヨウ化メチル(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.029	( 0.005 )	~ 0.16
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.029	( 0.006 )	~ 0.14
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.21	0.065	~ 0.42
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.071	0.0057	~ 0.33
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.12	0.030	~ 0.24

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

ヨウ化メチル(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.050	( < 0.004 )	~ 0.21

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

ヨウ化メチル(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.11	0.014	～	0.37

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

m,p-キシレン（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	1.3	0.42	～	2.4
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	1.3	0.49	～	4.1
東京都	大田区	大田区東靴谷局	一般環境	12	1.8	0.57	～	3.4
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	1.4	0.41	～	3.3
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	5.5	0.58	～	49
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	1.4	0.33	～	4.0
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	1.8	0.53	～	4.5
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	1.4	0.40	～	2.8
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	1.4	0.41	～	3.4
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	1.5	0.50	～	3.1
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.44	( 0.10 )	～	1.4
神奈川県	相模原市中央区	市役所測定局	一般環境	4	3.1	0.32	～	6.5
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.81	0.25	～	4.5
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.40	0.19	～	0.94
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.68	0.37	～	1.5
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.54	0.26	～	1.4
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.54	0.27	～	1.1

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

m,p-キシレン (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.55	0.30 ~	0.90

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

m,p-キシレン (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	1.6	0.56	～	3.3
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	1.7	0.65	～	3.7
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.87	0.54	～	1.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

o-キシレン（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	0.46	( 0.15 )	~ 0.82
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	0.45	( 0.18 )	~ 1.3
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	0.63	0.22	~ 1.1
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	0.50	( 0.15 )	~ 1.1
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	1.4	0.23	~ 11
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	0.51	( 0.12 )	~ 1.4
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	0.63	( 0.19 )	~ 1.5
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	0.48	( 0.15 )	~ 0.96
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	0.47	( 0.16 )	~ 1.1
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	0.52	( 0.17 )	~ 1.0
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.16	( < 0.05 )	~ 0.47
神奈川県	相模原市中央区	市役所測定局	一般環境	4	1.1	0.11	~ 2.5
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.60	0.23	~ 2.3
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.34	0.18	~ 0.83
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.56	0.35	~ 1.2
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.54	0.22	~ 1.9
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.48	0.22	~ 0.97

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

o-キシレン (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.45	0.27	～	0.75

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



o-キシレン (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	0.54	( 0.19 )	~ 1.0
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	0.59	0.22	~ 1.2
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.77	0.52	~ 1.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## CFC11 (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
千葉県	銚子市	銚子唐子局	一般環境	12	1.4	1.3	～	1.5
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	1.4	1.3	～	1.7
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	1.5	1.4	～	1.9
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	1.4	1.3	～	1.5
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	1.4	1.3	～	1.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## CFC11 (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	市原市	市原岩崎西局	発生源周辺	12	1.4	1.3 ~	1.6
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	発生源周辺	11	1.4	1.3 ~	1.5

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## CFC113 (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
千葉県	銚子市	銚子唐子局	一般環境	12	0.58	0.56	～	0.62
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	0.58	0.55	～	0.62
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	0.58	0.56	～	0.63
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	0.58	0.56	～	0.61
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	0.59	0.56	～	0.63

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## CFC113 (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
千葉県	市原市	市原岩崎西局	発生源周辺	12	0.59	0.55	～	0.64
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	発生源周辺	11	0.58	0.54	～	0.64

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC123 (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.0070	( < 0.0005 )	~ 0.050
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.030	( < 0.0005 )	~ 0.35
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.24	( < 0.004 )	~ 0.54
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.0087	( < 0.0010 )	~ 0.09
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.12	( < 0.0019 )	~ 0.40

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC123 (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.029	( < 0.0014 )	~ 0.12

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC123 (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.11	( < 0.0014 )	~ 0.35

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



HCFC134a (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.55	0.38 ~	1.0
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.50	0.33 ~	0.98
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.68	0.50 ~	0.90
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.49	0.33 ~	0.64
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.50	0.32 ~	0.71

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC134a (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.50	0.38	~ 0.70

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC134a (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.60	0.44	~ 1.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC141b (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.20	0.13	～	0.32
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.20	0.13	～	0.28
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.38	0.26	～	0.69
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.20	0.13	～	0.30
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.26	0.14	～	0.35

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC141b (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.22	0.15	～	0.39

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC141b (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.35	0.18	~ 0.62

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC142b (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.15	0.11	～	0.20
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.13	0.098	～	0.18
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.30	0.18	～	0.55
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.14	0.097	～	0.18
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.18	0.10	～	0.26

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC142b (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.16	0.12	～	0.23

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



HCFC142b (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.21	0.12	～	0.38

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC22 (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	1.3	0.97	~ 1.7
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	1.2	0.78	~ 1.5
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	1.5	1.1	~ 2.0
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	1.2	0.83	~ 1.6
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	1.2	0.74	~ 1.7

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC22 (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	1.2	0.90	~ 1.6

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC22 (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	1.9	1.0	~ 4.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225ca (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.0022	( < 0.00027 )	~ 0.016
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.0068	( < 0.00027 )	~ 0.050
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.28	( < 0.0015 )	~ 0.61
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.014	( < 0.00027 )	~ 0.12
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.098	( < 0.00027 )	~ 0.24

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225ca (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.041	( < 0.0015 )	~ 0.16

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225ca (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.14	( 0.0006 )	~ 0.43

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 <(該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225cb (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	(0.030)	( 0.018 )	~ 0.053
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.049	( < 0.0009 )	~ 0.37
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.33	0.038	~ 0.71
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.046	0.017	~ 0.20
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.12	0.014	~ 0.38

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



HCFC225cb (発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.066	0.012	～	0.20

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225cb (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.17	0.016	～	0.57

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

カドミウム及びその化合物（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	0.15	0.027	～	0.35
宮城県	遠田郡涌谷町	国設麓岳局	一般環境	12	0.17	0.038	～	0.42
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	0.30	( < 0.029 )	～	0.61
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	0.28	( < 0.029 )	～	0.59
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	0.26	( < 0.029 )	～	0.53
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	0.18	0.050	～	0.35
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	0.24	( < 0.019 )	～	0.50
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	0.22	0.053	～	0.50
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	0.18	0.054	～	0.35
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	0.19	0.059	～	0.36
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	12	0.43	0.10	～	0.68
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	0.31	0.091	～	0.54
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	0.17	0.031	～	0.67
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	12	0.20	0.035	～	0.94
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	0.15	0.020	～	0.49
新潟県	北蒲原郡聖籠町	次第浜局	一般環境	12	0.20	0.041	～	0.92
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.071	0.023	～	0.20
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	0.32	( 0.014 )	～	1.0
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	0.31	( 0.018 )	～	0.67
大阪府	四條畷市	(社)シルバー人材センター	一般環境	12	0.22	( 0.022 )	～	0.92
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.064	0.0036	～	0.21
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.12	0.0051	～	0.37
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	1.2	( < 0.6 )	～	2.8
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.036	0.0026	～	0.17
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	0.034	( 0.0015 )	～	0.059

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

カドミウム及びその化合物（発生源周辺）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	12	1.5	0.12	～	8.8
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	12	5.2	0.19	～	22
埼玉県	秩父市	秩父市役所	発生源周辺	12	0.25	0.023	～	0.77
新潟県	燕市	燕局	発生源周辺	12	0.26	0.042	～	0.98
新潟県	妙高市	大崎局	発生源周辺	12	0.14	0.019	～	0.67
新潟県	上越市	西福島局	発生源周辺	12	0.22	0.032	～	0.98
福岡県	大牟田市	新地局	発生源周辺	12	4.0 ( < 0.6 )	～		15
大分県	津久見市	津久見市役所局	発生源周辺	12	0.32	0.063	～	0.82

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

カドミウム及びその化合物（沿道）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	0.32 ( < 0.029 )	～	0.59	
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	12	0.33	0.072	～	0.62
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	沿道	12	0.30	0.065	～	0.53
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	12	0.095	0.039	～	0.21
大阪府	四條畷市	国設四條畷交通環境測定局	沿道	12	0.24 ( < 0.020 )	～	0.80	
福岡県	大牟田市	上内局	沿道	12	(0.30) ( < 0.6 )	～	( < 0.6 )	

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉄及びその化合物（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	520	91	～	1100
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	430	85	～	940
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	430	77	～	960

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<（該当月の検出下限値）』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉄及びその化合物（発生源周辺）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )		
						最小値	～	最大値
大分県	津久見市	津久見市役所局	発生源周辺	12	400	130	～	1100

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉄及びその化合物(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	520	94	～	1000

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



## 鉛及びその化合物（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	6.2	1.6	～	15
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	4.3	2.1	～	8.9
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	7.4	0.90	～	18
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	21	3.1	～	140
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	8.7	2.5	～	19
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	9.3	1.6	～	19
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	8.0	2.6	～	15
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	8.0	1.8	～	14
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	8.5	2.2	～	18
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	7.7	2.2	～	15
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	9.3	3.8	～	17
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	12	16	4.8	～	28
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	15	5.4	～	24
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	7.5	1.0	～	32
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	12	8.2	1.1	～	43
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	5.9	0.83	～	24
新潟県	北蒲原郡聖籠町	次第浜局	一般環境	12	8.5	1.5	～	44
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	12	3.6	1.1	～	9.7
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	13	1.5	～	47
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	12	2.0	～	28
大阪府	四條畷市	(社)シルバー人材センター	一般環境	12	9.0	1.9	～	40
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	3.0	0.19	～	10
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	4.2	0.26	～	15
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	32 ( < 10 )	～	～	64
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	2.2	0.13	～	9.7
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	1.6	0.13	～	4.8

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉛及びその化合物（発生源周辺）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	12	76	5.8	～	540
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	12	45	4.8	～	170
埼玉県	秩父市	秩父市役所	発生源周辺	12	6.0	1.3	～	13
新潟県	燕市	燕局	発生源周辺	12	12	1.5	～	47
新潟県	妙高市	大崎局	発生源周辺	12	6.3 (	0.58 )	～	33
新潟県	上越市	西福島局	発生源周辺	12	9.8	1.2	～	48
福岡県	大牟田市	新地局	発生源周辺	12	82	51	～	120
大分県	津久見市	津久見市役所局	発生源周辺	12	8.2	2.5	～	31

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉛及びその化合物(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	4.9	2.2	～	9.2
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	9.8	2.8	～	23
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	12	14	5.6	～	27
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	沿道	12	24	7.9	～	120
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	12	6.0	2.7	～	11
大阪府	四條畷市	国設四條畷交通環境測定局	沿道	12	10	2.9	～	36
福岡県	大牟田市	上内局	沿道	12	15 ( < 10 )	～		76

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

硫化メチル（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.027	( < 0.0015 )	~ 0.066
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.034	( < 0.0013 )	~ 0.073
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.098	0.045	~ 0.17
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.031	( < 0.0015 )	~ 0.072
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.058	( < 0.0015 )	~ 0.11

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

硫化メチル(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	岡谷市	岡谷局	発生源周辺	12	0.037	0.019	～	0.11

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

硫化メチル(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.065	0.025	～	0.17

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。